

# かがやき

令和3年 3月9日(火)  
多摩市立連光寺小学校  
特別支援教室 かがやき学級  
学級通信 NO. 11

## 「春・成長と旅立ちと」

日の出、日の入りの時間も伸び、外を歩けば沈丁花や梅の香りがしてきます(花粉症の方には辛いですが)。一步一步確実に春が近づいてきていることを感じる今日この頃です。逃げる2月。去る3月とちまたからは聞こえてきますが、本当にこの時期の季節は早いものだと感じますね。かがやき学級での授業も今学期最後となりました。先日の保護者面談でもお話ししましたが、この1年の子どもたちの「成長」を感じる日々です。かがやき学級での成長の1場面を紹介します。

- ・1年生・・・ちゃんと準備してかがやきの教室に歩いてくることができている。担任の先生への「行ってきます」の報告も忘れていません。少しずつ学級の学習にも慣れてきました！自分のクラスでは新入生を迎える準備も始まっています。
- ・2年生・・・小集団指導では「相談」や「話し合い」の学習場面も増えました。時にお兄さんとしてお姉さんとして接してくれる場面もありますね。より学校のこともわかることが多くなり、楽しさも多様化しています。
- ・3年生・・・少しずつ自分を振り返る力もついてきました。自分の得意や苦手についても「う～ん」と考える場面が増えてきました。難しい言葉で言い合う場面もあります。
- ・4年生・・・自分のことだけでなく、友だちの「性格」や「気持ち」についても話し合えるシーンがありました。自分も相手もより良く意識していくが増えていければと思います。
- ・5年生・・・自分自身のことについて深く考えることが多くなった高学年。ときに反発し合う場面もありますが、自分にとりどんなことが大切なのか。向き合う中に成長があります。
- ・6年生・・・もうすぐ卒業。個別でも小集団でも中学進学に向けての自分と向き合う日々です。「不安」や「課題」はありながらも旅立ちへのカウントダウンです。

## 「自分を知っていくということ」

ある高学年の子と個別指導の中で話をしていたときのことです。廊下ではちょっと自分の調子が変わって教室の外にいる子がいました。高学年の子がふと「昔は自分もあーゆーときがあったからね」と言いました。「え？そういうこと覚えてるの？」と聞くと「まあね、そんなときはあんな感じでしかだせなかったけどね」。「あの子の気持ちもわかるけどさあ～。」この子はかがやきの中で自分のことをふりかえる学習をずっとしてきました。今は高学年として客観的な視野でものごとを見ることが多くなったとのこと。この会話を通して子どもの成長とはこういうものなんだあとと思いました。自分自身を少しずつ知っていく。自分が少しずつ見えてくる。そして、できれば「肯定的」に知っていくことの手をつけていけるように。これからも、このことを応援していきたいなあとと思いました。

～お知らせ～

### 後期の個別指導計画について

後期学期末となりました。個別指導計画は「あゆみ」と一緒にお渡しします。今年度分の個別指導計画(薄緑の表紙)はそのまま各ご家庭で保管してください。

また、新学期の個別指導計画については、指導前の4月上旬にお渡し、指導内容を確認していただく予定です。